

学校の様子（夏祭りボランティア 田無特別支援学校・ひがしふしみ保育園）

7月15日（土）、田無特別支援学校の夏祭りとひがしふしみ保育園の夏祭りに、本校生徒がボランティアとして参加しました。

田無特別支援学校の夏祭りでは、PTAの保護者さんと一緒に受付をしたり、うちわのデコレーションコーナー、くじ引きコーナーなどに分かれ、参加した特別支援学校の生徒をはじめとする来場者とやりとりしながら活動をしました。（上2枚の写真です。）

ひがしふしみ保育園では、ボールを投げるアトラクションのお手伝いをしました。訪問した際の、イキイキした表情が印象的でした！（下2枚の写真です。保育園の入り口の様子です。）



参加した生徒の皆さんに参加してのコメントももらいましたので紹介します。

＜田無特別支援学校の夏祭りに参加した生徒の声＞

- 毎年かかわっている、学校説明会での説明の経験を生かしてお手伝いすることができ、よかったです。新たな友達も増え、充実した時間でした。
- コミュニケーションのとり方を学びました。相手に伝わりやすい話し方や目線に気をつけて活動した。楽しかった。とても勉強になりました。
- 私は、今回くじ引きの受付の仕事をしていました。くじを引いてもらって景品を渡すという短い間にも人と話す楽しさを感じる事ができました。近所のお祭りなどに参加する側だった私が、開催のお手伝いをするという貴重な体験させていただき、他の学校の人や地域の方との交流を踏まえて人と関わるという大切さを学びました。
- 私はオリジナルうちわを作成するコーナーのお手伝いとして参加しました。初めはうまくできず不安でしたが皆様とてもフレンドリーで、楽しんで参加してくださり、私もとても楽しかったです。

す。今回の活動を通して、色々な方と触れ合いコミュニケーションをとる事で、物事も角度を変えればこんな捉え方があったんだと気付くことが出来ました。とても貴重な経験が出来ました。

- うちの工作での案内係をしました。お客さんが沢山来たときに焦らず周りを見て椅子を案内することや、説明の仕方、制作中の人への配慮の仕方。これらについてよく学べたと思いました。いろんな人たちと触れあえてとても楽しかったです。

<ひがしふしみ保育園の夏祭りに参加した生徒の声>

- 今回の体験でこどもたちと実際にふれあい、こどもたちの笑顔を見て改めて幼稚園教諭になりたいと思いました。
- 子どもたちと自分が実際に接してみると、ルールが上手く伝わらなかつたりして、保育士の先生達は凄いなと感じました。また子ども達が楽しんでいる姿を見て子ども達と接する仕事は素敵だなと改めて思いました。自分の夢を再確認できるととてもいい機会になりました。